

教 育 長 賞

自然いっぱい

川根本町

川根本町立中央小学校

五年 福門 さん

わたしがすんでいる川根本町には、自然がいっぱいあります。ある日、わたしが外で遊んでいると、フワツと風がふきました。そして鳥も飛んでいました。木もゆれていました。その時、わたしは、

「自然っていいな。」

と思い、自然について知りたいと考えました。

友達と川遊びをしたり、手をあらっている時に、

「水ってきたなかったらどうなっているんだろう？」

と思いました。なので三つ星のじゅ業の時、川のことについて勉強しました。

二期の始めに、近くの中津川に行き、川がきれいかわかめるために、水生生物調査をしました。中津川で取れた水生生物は、カワゲラ四ひき、サワガニ三ひき、ヒゲナガカワトビケラ十五ひきでした。この水生生物は、きれいな川にすむ水生生物です。結果、中津川は、きれいな川ということがわかりました。中津川はきれいな川だと知り、また、水生生物もすみやすいということがわかってうれしかったです。

水生生物調査を中津川でやってから、長尾川がきれいかわかめるために、パックテストをしました。パックテストをやった結果、ピンク色が出ました。長尾川は、きれいなことがわかりました。長尾川もきれいだ、地域の人の

ちが安心してくらせると思い、うれしかったです。

わたしは、二つの調査から、中津川や長尾川がきれいな川だと、地域の人たちはくらしやすいのではないかと考えました。わたしたちは川のゴミ拾いもしました。川には、たくさんのゴミがありました。その中でしょあげきてきたのは、おもちゃが捨てられていたことです。おもちゃを川に捨てる人がいるのはちよつと悲しかったです。

川にゴミが捨てられていることがわかったので、まず地域に、

「ゴミを捨てないください。」

というポスターを配ったり、看板を作ったりとゴミを捨てないようによびかけをします。

それから自然や水を大切にするために、水のむだ使いをしないようにしたいです。手を洗う時とか、顔を洗う時に水を出しっぱなしにしてしまうので手を洗う時だけ水を出して、流す時は水を出すようにしたいです。川にゴミを捨てないためにゴミを拾う活動をしたら、きっと川にゴミがなくなつて自然いっぱい、もっとキラキラの川根本町になるとわたしは思います。